

77

眞實しんじつに救たすけ一いちじょ条であるからに 何なにも怖こわみは更さらに無ないぞ哉や

因爲擁有一顆全心拯救的眞實之心，碰到什麼事情都不必害怕。

78

何なにも彼かも救たすけ一いちじょう条止とめるなら 神かみの殘ざん念ねん身みに障さわり付つく

但如果全心拯救全都遭到阻止的話，神感到遺憾，疾病將會上身。

79

しやん よろずたす この もよう にんげん わざ さらに おも
思案せよ 万 救けの此模様 人間業と更に思うな

仔細想想吧，爲拯救一切而作的這些準備，絕
不要以爲人的力量就能完成。

80

いままで なに よろず わか みな にんげん こころ
今迄は何か万が分らいで 皆人間の心ばかりで

到現在你們一切事情都還不明白，是因爲都還
抱著世俗之心啊。

81

此^{これ}からは神^{かみ}の心^{こころ}と上^{かみ}たるの 心^{こころ}と心^{こころ}の引^ひき合^やわせする

今後你們去比較看看，神的心及上位者的心，

82

此^{この}話^は一寸^{ちよつと}の事^{こと}やと思^{おも}うなよ 神^{かみ}が真^{しん}実^{じつ}見^み兼^かねたる故^{ゆえ}

千萬不要小看神說的這些話哦！實在是看不過去才說了出來。

83

これ かみ ちから かみ ちからくら おも
此からは神の力と上たるの 力比べをするとおもえよ

現在起你們來比比看，想一想，是神的力量大，
還是位居上位者的力量大？

84

いか ほど ごうてき あ だ かみ ほう ばい ちから
如何程の剛的有らば出してみよ 神の方にも倍の力を

不管是多麼剛強健壯的人，試著使出你的力量
來吧。不論力量多大，神都還有加倍的力氣。

85

真実しんじつの神かみが表おもてい出でるからは 如何いかな模様もようもすると思えよおも

真實的神已經來到人世間，要知道，不管任何事情神都會去安排。

86

今迄いままでは唐からが日本にほんを儘ままにした 神かみの残念ざんねん何なんとしよやら

直到現在，迷徒一直照著自己的意思來對待悟者。對於神的遺憾，是不是該去做些什麼呢？

87

このさき にほん から まま みないちれつ しょうち
此先は日本が唐を儘にする 皆一列は承知していよ

今後，要用悟者的方法去對待迷徒，要讓全世界的人都知道。

88

おな き ねえ えだ こと えだ お ね さか で
同じ木の根と枝との事ならば 枝は折れくる根は栄い出る

用樹的根和枝幹來說的話，枝幹雖然會斷掉，但根只會變得更加茂密。

89

いままで から えら ゆ 今迄は唐は偉いと言うたれど これ さき お や 此から先は折れるばかり哉

至今迷徒好像很了不起的樣子，但今後會不停地斷掉呀。

90

にほん み ちい よう おも ね あらわ おそ い や 日本見よ小さい様に思たれど 根が現れば恐れ入るぞ哉

看看悟區吧！雖然看起來很渺小，但當根出現的時候，會多麼的讓人吃驚呀。

91

このちからにんげんわざ おも
此力人間業と思われん かみ ちから これ かな
神の力や此は敵わん

別以爲這是人爲的力量，是神的力量啊！其他的力量無法與之匹敵。

92

このよう にぎ く
此世は賑わし暮らしているけれど もと し もの な
元を知りたる者は無いので

世上的人們雖然用各式各樣的方式在過生活，元始之事卻沒有人知道。

93

此元このもとを詳くわしく知しりた事ことならば 病やまいの起おこる事ことは無ないの

若是知道這元始之事的詳情的話，就不會再有疾病發生。

94

何なにも彼かも知しらずに暮くらす此この子供こども 神かみの目めえにはいじらしき事こと

看子女們一無所知地過日子，神感到很心疼。

95

なに^なにても病^{やまい}と云うて更^ゆに無し^{さら} 心^な違^{こころちが}いの道^{みち}が有^あるから

無論怎麼說，生病這件事情都不存在，是因爲
心路走偏了的緣故。

96

このみち^こは惜^おしい欲^ほしいと可^{かわい}愛^いいと 欲^{よく}と高^{こう}慢^{まん}此^{これ}が埃^{ほこり}哉^や

這條天理之道，是教導人：吝惜、貪心、偏愛，
私欲、驕傲。這些都是灰塵啊。

97

このよう にんげん みなかみ こ や かみ ゆ ことしか き わ
此世の人間は皆神の子哉 神の言う事確と聞き分け

世界上所有的人都是神的子女，神說的事情要
仔細聽清楚。

98

ほこり はろ こと あと めずら たす や
埃さいすきやか払た事ならば 後は珍し救けするぞ哉

如果灰塵能徹底清掃乾淨的話，之後神就會賜
予珍奇拯救。

99

しんじつ　　こころ　しだい　　このたす　　や　　し　　よわ　　な　　よう
眞実の心次第の此救け　病まず死なずに弱り無き様

這拯救是根據每個人的真心，可以使人不病、
不死，也不會衰弱。

100

このたす　　ひやくじゅうごさいじょうみよう　　さだ　　つ　　かみ　　いちじょう
此救け百十五歲定　命と　定め付けたい神の一条

這拯救，是要讓人都活到一百一十五歲的定壽。
這是神最大的心願。

101

にちにち かみ こころ せ こ そば もの なん おも
日々に神の心の急き込みを 側なる者は何と思てる

神的心每天都如此著急，在神身邊的你們，在想些什麼呢？

102

かみ こわ おも かみ せ こ こわ な や
上たるを怖いと思ていずみいる 神の急き込み怖み無いぞ哉

因為害怕上位者，於是內心就消沉下來。但神很著急，不必害怕呀！

103

むね あ これ やまい おも かみ せ こ ゆえ
胸悪しく此を病と思うなよ 神の急き込みつかえたる故

胸口不舒服，千萬別以爲是生病造成的，是因爲神心裡著急，才會感到鬱悶的呀。

104

だんだん かみ ところ ゆ ふしぎ あらわ たす せ こ
段々と神の心と言うものは 不思議現し救け急き込む

不可思議的拯救將接二連三出現，顯示出神的內心有多著急。

105

この ふしぎ なん こと おも 此不思議何の事やとおもっている ほこりはる そうじ した 埃払うて掃除仕立てる

神做的這些不可思議的事情，你們認為爲的是何事呢？是爲了掃除你們心中的灰塵啊。

106

あと はや はしら い これ この よ さだ つ なり 後なるに早く柱を入れたなら 此で此世の定め付く也

今後如果儘早把柱子安置起來，這樣世界就會變得和平。

107

このはなしはやみこと いかもの みなとくしん
此話早く見えたる事ならば 如何な者でも皆得心せ

這些事情如果儘早顯現出來的話，不論是誰都會信服。

108

いままでしょうこため ゆ かんろうだい なん こと
今迄は証拠試しと言えあれど 甘露台も何の事やら

已經說過了，是做爲證據的一個測試，但你們以爲甘露台是什麼呢？

109

このもの よねん いぜん むか と かみ だ し これ しょうこ や
此者を四年以前に迎い取り 神が抱き締め此が証拠哉

四年前神迎走此人並緊緊地抱住她，這就是證據呀。

110

しんじつ はや かや もよう だ かみ せ こ これ だいいち
真実に早く返する模様立て 神の急き込み此が第一

確實是爲了早日讓她再出生於世而作準備，這正是神最心急的事情。

111

これまで じゅうよ じざい まま と なに み こと な
此迄は自由自在と儘説けど 何も見えたる事は無けれど

雖然說了很多有關自由自在的祐護之事，但目前什麼都還沒看見。

112

これ いか はなし と お それ み じゅうよじざい や
此からは如何な話も説き置いて 其見えたら自由自在哉

現在起不管什麼事情都會說出來，你們看到了以後，便能了解這自由自在的神祐。

113

いままで　こと　なん　ゆ　にじゅうろくにち　はじ　か
今迄の事は何にも言てくれな　廿六日に創め掛けるで

過去的事什麼都不必再說，就在二十六日那天
將會開始。

114

これ　せかい　こころいさ　か　にほん　おさ　もよう　や
此からは世界の心勇め掛け　日本治める模様するぞ哉

今後世人的心將踴躍起來，好為平息悟區做足
準備。

115

人間にんげんの心こころとゆうはあざのうて 見えみたる事ことをばかりゆ言うなり也

人的心啊，是非常淺薄的，盡只說些看得見的事情。

116

此これからは無ない事ことばかりと説いて置おく 此これから先さきを確たしか見みていよ

現在起神要說的都是未曾有過的事情，接下來的事情你們好好地看著吧。

117

ど よう こと だんだん ゆ か み こと さら ゆ
何の様な事も段々言い掛ける 見えたる事は更に言わんで

不管什麼樣的事情都會慢慢地說出來，絕不會
說些已經看見的事。

118

このよう はじ かみ しんばしら はや つ かみ いちじょう
此世を創めた神の真柱 早く付けたい神の一条

神最大的心願，是將代表創世之神的真柱早日
安置進來。

119

めえ め かみ ゆ こと な こと だんだん き しゃん
目に見ん神の言う事為す事を 段々聞いて思案してみよ

眼睛看不見的神所說的、做的這些事情，慢慢地去聽，好好地去思考。

120

いま みちかみ まま おも こころちが かみ ままなり
今の道上の儘やと思っている 心違うで神の儘也

當今的道路，似乎都任憑著上位者的意思。但這是錯誤的想法，全都是神的意思呀！

121

かみ せかいじゅう まま かみ ざんねん これ し
上たるは世界中を儘にする 神の残念此を知らんか

上位者用自己的心意掌管著世界。神感到很遺憾，你們難道不知道嗎？

122

これまで よろず せかい かみ まま これ もんく かわ
此迄は万世界は上の儘 もう此からは文句変るぞ

到目前為止，世上所有的事都依從上位者的心意，但從現在起事情將會有所改變。

123

このよう はじ
此世を創めてからは何も彼も と き
説いて聞かした事は無いので

這世界從最初到現在，任何事情神都沒說出來
給人聽過。

124

かみ
上たるは世界中を我が儘に おも
思っているのは心違うで

上位者盡是用自己的想法來掌控這個世界，但
這樣的心態是不對的呀。

125

たかやま そだ きい たにそこ そだ きい みなおな こと
高山に育つる木も谷底に 育つる木も皆同じ事

在「高山」上、或在「谷底」生長的樹木，其實都一樣。

126

にんげん みなみな かみ か もの や かみ じゅうようこれ し
人間は皆々神の貸し物哉 神の自由此を知らんか

人呀，都是神的借物，神能是如此地自由，你們都不知道嗎？

127

いちれつ みなみな わがみ き つ かみ なんどき どこ い
 一列は皆々我身気を付けよ 神が何時何処へ行くやら

世人都要自我留意呀，神何時會到何處去誰也不知道。

128

ちよと はなしかみ こころ せ こ ようぼく よ もよう
 一寸話神の心の急き込みは 用木寄せる模様ばかりを

說一件事情：神的內心非常著急，爲了招集用木不斷地作準備。

129

だんだん おお たちき あ ど ようぼく な し
段々と多く立木も有るけれど 何れが用木成るや知れまい

樹木漸漸越來越多，但哪一株可以成爲用木誰也不知道。

130

ようぼく ちよつと こと な ほど おお ようき ほ こと
用木も一寸の事では無い程に 多く用木が欲しい事から

需要的用木不只是一點點而已，是需要很多的用木。

131

にちにち ようぼく てい どこ あ さらに おも
日々に用木にては手入りする 何処が悪しきと更に思うな

每天對用木施予神譴，但千萬別認為那是苦與病。

132

おな き だんだん てい あ そのままこか きい あ なり
同じ木も段々手入りするもあり 其儘倒す木も有る也

有時也會對同一株樹施予不同的神譴，有時僅僅是砍伐而已。

133

如何なるの自由自在の此試し 他なる処で更にせんぞ哉
いか じゅうよ じざい このため ほか とこ さらに や

這試驗是要讓人們知道，神能是如此自由自在，
在其他地方是絕對看不到的。

134

今迄も試しと云うて説いたれど もう此度は試し納め哉
いままで ため ゆ と このたび ため おさ や

至今已經說過了有關試驗的事情，但這次的試驗
是最後一次了。

135

だんだん なにごと このよう かみ からだ しやん
段々と何事にても此世は 神の身体や思案してみよ

不論任何事都好好去想想：這個世界就是神的
身體啊。

136

このたび かみ おもて で よろず こと みなおし
此度は神が表い出てるから 万の事を皆教えるで

這次神出現在人世間，任何的事情都要傳授出
去。

137

銘々めえめえの身みの内うちよりの借かり物ものを 知しらずにいては何なにも分わからん

每個人的身體都是借物，這一點若是不明白的話便什麼都不會明白。

138

思案しやんせよ病やまいと云ゆうて更さらに無なし 神かみの道みち教おせ意い見けんなるぞ哉や

仔細想想吧！生病這種事根本就不存在，是神在指引路的方向，給人們忠告呀。

139

一寸したる目の悪しくも出来物哉 逆上せ痛みは神の手引き哉
ちよと めえ あ できもの や のぼ いた かみ てび や

眼睛稍微一點疾病、皮膚上長出東西，暈眩或是疼痛等，這些都是神在指引人們呀。

140

今迄は高い山やと言うたとして 用木見えた事は無けれど
いままで たか やま ゆ ようぼく み こと な

到目前為止，在高山上還沒看見過用木。

141

このさき たかやま だんだん ようぼく みだ もよう や
此先は高山にても段々と 用木見出す模様するぞ哉

但就從現在起，漸漸要在高山裡找出用木，爲此先作準備。

142

いちれつ はや たす この もよう かみしもとも こころいさ
一列に早く 救ける此模様 上下共に心勇めて

世人即早爲拯救作準備，不論居上位還是下位，內心一齊踴躍起來。

143

にちにち せかい こころいさ もの りゅうけ みないさ で
日々に世界の心勇むなら 物の立毛は皆勇み出る

世人若是每天都抱著踴躍的心，作物的生長也會跟著踴躍起來。

144

なに たす いちじょう むほん ねえ はや き
何にても救け一條であるからに 謀反の根を早く切りたい

神不論對何事都專心拯救，希望叛亂、造反的根源能儘早切除。

145

いま みちほこり 今の道埃だらけであるからに ほうけ も そうじ した 箒を持ちて掃除を仕立て

現在路途上到處都充滿了灰塵，所以拿起掃把來清掃。

146

あと みち ひろ ごもく な いくたり つ とお 後なるは道は広くて芥無し 幾人なりと連れて通れよ

將來的道路既寬廣又乾淨，不管多少人都能一起穿過。

147

にいにい にい いつ はなし か よろず いんねん みな と き
二二の二の五つに話し掛け 万因縁皆説き聞かす

在二月二十二日的第五時辰要講述事情，所有的
的因緣都說給你們聽。

148

たかやま せつきょう き しんじつ かみ はなし き しやん
高山の説教聞いて真実の 神の話を聞いて思案せ

聽「高山」說教，也聽聽真實的神說的道理，
仔細去想想。

にちにち かみ はなし だんだん き たの こうき や
日々に神の話を段々と 聞いて楽しめ口記なるぞ哉

每天一點一點聽神之所言，聽出樂趣來，這些
將成爲傳世的口記啊。